

Silk Test 17.5

リリースノート

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

Copyright © Micro Focus 1992-2016. All rights reserved.

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ及び Silk Test は Micro Focus IP Development Limited
またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2016-11-03

目次

Silk Test 17.5 リリース ノート	4
Silk Test 製品スイート	5
システム要件および前提条件	7
ハードウェア要件	7
ソフトウェア要件	7
インストール手順	8
Silk Test の新機能	9
モバイル デバイスのライブ ビュー	9
ハイブリッド モバイル アプリケーションのテスト	9
クロス ブラウザー テストの強化	9
Silk Central で管理しているデバイスとブラウザの利用	9
ユーザビリティの改善	9
API の改善	10
使用技術の更新	11
Microsoft Windows 10 Anniversary Update	11
Microsoft SQL Server のサポート	11
Mozilla Firefox の新しいバージョン	11
Google Chrome のサポート	11
Android のサポート	12
Eclipse のサポート	12
Java SWT のサポート	12
既知の問題	13
解決済みの問題	14
Micro Focus へのお問い合わせ	15
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	15
Silk Test のライセンス	16
ライセンス情報	16
テストされたソフトウェア	18

Silk Test 17.5 リリースノート

このファイルには、ヘルプに記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。このファイル全体をお読みください。

このドキュメントの最新バージョンについては、[リリースノート](#)を参照してください。

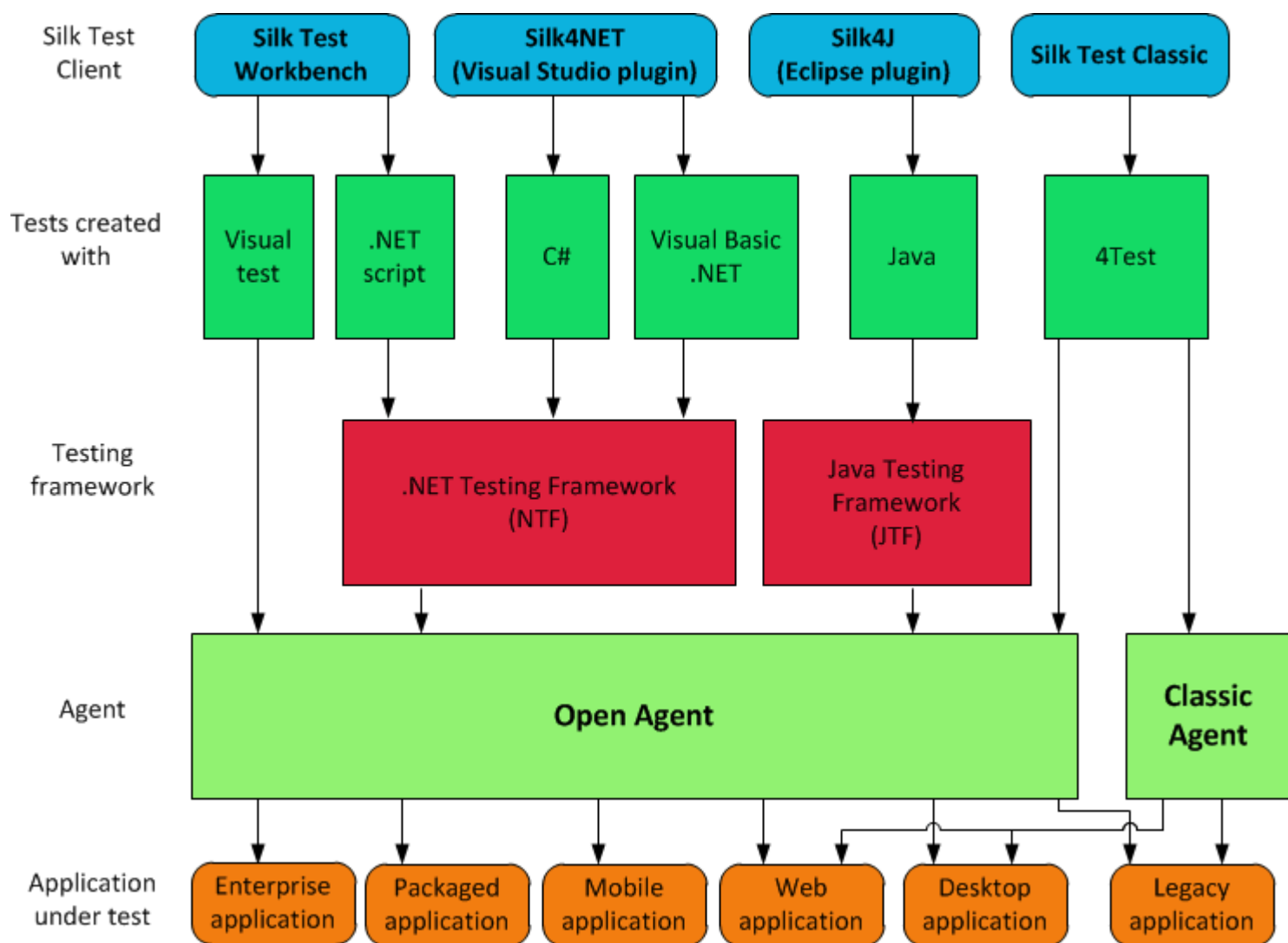
カスタマー ケアからサポートを受けるには、supportline.microfocus.com に移動してください。

Silk Test 製品スイート

Silk Test は、高速で信頼性の高い機能テストと回帰テストを行うための自動テスト ツールです。Silk Test は、高品質のソフトウェアをすばやくリリースするために、開発チーム、品質管理チーム、ビジネス アナリストを支援します。Silk Test を使用すると、アプリケーションが意図したとおりに動作することを確実にするために、複数のプラットフォームとデバイス上でテストを記録/再生することができます。

Silk Test 製品スイートには、以下のコンポーネントが含まれています。

- Silk Test Workbench : Silk Test Workbench は、品質テスト環境です。上級者用の .NET スクリプトと、より幅広い利用者がテストを行えるようにする使いやすいビジュアルテストが提供されます。
- Silk4NET : Silk4NET Visual Studio プラグインを使用すると、Visual Studio で直接 Visual Basic または C# のテスト スクリプトを作成できます。
- Silk4J : Silk4J Eclipse プラグインを使用すると、Eclipse 環境で直接 Java ベースのテスト スクリプトを作成できます。
- Silk Test Classic : Silk Test Classic は、4Test を使用したスクリプトを作成できる Silk Test クライアントです。
- Silk Test Agent : Silk Test Agent は、テストのコマンドを GUI 固有のコマンドに変換するソフトウェア プロセスです。つまり、テストするアプリケーションをエージェントが動かし、監視しています。ホストマシン上で 1 つのエージェントをローカルに実行できます。ネットワーク環境では、任意の数のエージェントをリモート マシン上で実行できます。



上の画像の個々のボックスのサイズは、記述上の理由で異なっているだけで、含まれる機能を反映しているわけではありません。

インストールする製品スイートによって、使用できるコンポーネントが決まります。すべてのコンポーネントをインストールするには、完全インストール オプションを選択します。Silk Test Classic を除くすべてのコンポーネントをインストールするには、標準インストール オプションを選択します。

システム要件および前提条件

以下のセクションでは、Silk Test をインストールして実行するためのシステム要件を示します。

ハードウェア要件

Micro Focus では、以下のハードウェア要件をお勧めします。

システム領域	要件
プロセッサ	Intel または AMD の Dual-Core プロセッサ (2 GHz)
RAM	1 GB の空きメモリ
ハードディスク領域	2 GB の空きディスク領域



注: 自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。推奨するハードウェアは、Silk Test の最低限の要件を提示したものです。テスト対象アプリケーションやテスト環境の要件によっては、追加のハードウェアが必要となる場合があります。

iOS デバイス上でテストする場合は、1 GB 以上の RAM を持つデバイスを使用することを Micro Focus では推奨しています。

iOS 上で、Apple Safari の Web アプリケーションやモバイル アプリケーションをテストするには、次のハードウェアの Mac が必要です。

システム領域	要件
オペレーティングシステム	OS X El Capitan 10.11.3 以降
ハードディスク領域	1 GB の空きディスク領域

ソフトウェア要件

Silk Test をインストールして実行するには、次のソフトウェアがインストールされている必要があります。

- Microsoft .NET Framework 4.6 (フルセットアップ)
- [Windows Update 3118401 \(Windows での汎用の C ランタイム\)](#)

インストール手順

インストールおよびライセンスの問題については、『[Silk Test インストールガイド](#)』を参照してください。

Silk Test の新機能

Silk Test では、以下の新しい機能がサポートされています。

モバイルデバイスのライブ ビュー

モバイル デバイスが他の部屋、他のビル、または他の国にあったとしても、デバイス上での現在の挙動を確認したい場合があります。モバイル デバイスやエミュレータで記録や再生を行う際に、Silk Test はモバイル デバイスの画面をデスクトップ上にそのまま表示するため、デバイス上でのすべての操作に対する挙動をリアルタイムで確認することができます。

ハイブリッド モバイル アプリケーションのテスト

ハイブリッド モバイル アプリケーション (アプリ) は、ネイティブ モバイル アプリでラップした Web テクノLOGYを使用することにより、デバイス間で互換性の高いアプリを容易に構築できるようにしたアプリです。Silk Test は、完全な Silk Test ブラウザー テスト API と完全なネイティブ モバイル API の両方を公開することにより、Android や iOS 上のこのようなアプリのテストをサポートするようになりました。

クロス ブラウザー テストの強化

Silk Test 17.5 では、クロス ブラウザー機能に対して次の強化が行われました。

- Web アプリケーション テストにおける Google Chrome のブラウザー固有の機能を利用できるようにするため、Silk Test 17.5 では Google Chrome に対する操作とロケータの記録がサポートされます。
- Silk Test 17.5 を使用すると、Mozilla Firefox、Google Chrome、Microsoft Edge 上でのクロス ブラウザー スクリプトの再生パフォーマンスが大幅に向上します。

Silk Central で管理しているデバイスとブラウザーの利用

Silk Central で管理しているモバイル デバイスやブラウザー上で、モバイル テストや Web テストを実行できるようになりました。リモート ロケーションとして Silk Central を追加するだけで、任意の管理されたデバイスやブラウザー上でテストを開始することができます。

ユーザビリティの改善

このセクションでは、Silk Test 17.5 に対して行われたユーザビリティの改善点の一覧を提供します。

モバイル アプリケーションと Web アプリケーションの操作の記録の改善

Silk Test では、毎回操作を選択せずに、デフォルトの操作を記録できるようになりました。これにより、操作の記録がすばやく、かつ容易に行うことができます。Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome、Apple Safari のモバイル アプリケーションまたは Web アプリケーションの操作を記録する場合は、**操作の選択** ダイアログで毎回操作を選択する必要はありません。ただし、テキスト フィールドなどのデフォルトが不定なオブジェクトに対しては、**操作の選択** ダイアログが開きます。また、オブジェクトを右クリックした場合も、**操作の選択** ダイアログを開くことができます。

コントロールの存在確認を行うテスト ロジックの追加

アプリケーションの UI のワークフローのテストでは、常に存在するわけではない UI 要素がよくあります。たとえば、確認ボタンなど、特定の操作が実行されたときに、初回だけ表示される要素があります。Silk Test Workbench では、このような場合に、コントロールが存在するかないかを判断してテストを実行できるようにするための判断ロジック、繰り返しロジック、検証ロジックが追加されました。

プロジェクトの複製

すべての資産を含むプロジェクトの特定の状態のベースラインを作成したり、保管したりするために、Silk Test Workbench でプロジェクトを複製できるようになりました。

ビジュアル テストのすべての画面の更新

特定のビジュアル テストが最後に実行されてから、テスト対象アプリケーションに大きな変更が加えられた場合、テストのすべての画面をアプリケーションから更新したい場合があります。Silk Test 17.5 を使用すると、結果ファイルを開き、テストのすべての画面を簡単に更新することができます。

リモート ロケーションの無効化

アプリケーションの選択 ダイアログに表示されるブラウザーやデバイスの数を減らすために、**リモート ロケーションの編集** ダイアログでリモート ロケーションの有効化/無効化を切り替えられるようになりました。ロケーションを無効化すると、インストールされたブラウザーや接続されたデバイスは、**アプリケーションの選択** ダイアログに表示されなくなります。

WPF での複数のアプリケーション ドメインのサポート

複数のアプリケーション ドメインを使って、セキュアな .NET WPF アプリケーションを設計、実装することができます。Silk Test では、複数のアプリケーション ドメインを使用した WPF アプリケーションのテストをサポートするようになりました。

特定の WPF クラスの無視

WPF コントロールに対して、短くて読みやすいロケータを生成するために、Silk Test が無視するべき WPF クラスを、無視するクラスとして指定できるようになりました。

イメージの指定した位置のクリック

イメージ クリックを実行する際に、デフォルトでは Silk Test はイメージ資産の中央をクリックします。この動作は、常に最適な結果をもたらすわけではありません。Silk Test 17.5 を使用すると、イメージ資産 UI のクリックすべき正確な位置を指定できます。

TrueLog ファイル名のカスタマイズ

TrueLog ファイル名にプレースホルダーを指定できるようになりました。これらのプレースホルダーは、実行時に適切なデータに置換されます。

モバイル テストと Web テストの実行結果の改善

モバイル テストと Web テストの実行に対して、Silk Test Workbench でのテスト結果の **要約** ページに、ブラウザー、モバイル デバイス、テスト対象ネイティブ モバイル アプリケーションなどの、追加情報が含まれるようになりました。

API の改善

このセクションでは、Silk Test 17.5 に対して行われた API の改善点の一覧を提供します。

モバイル デバイスの地理的位置情報の設定

MobileDevice クラスの SetLocation メソッドを使用して、モバイル デバイスの地理的位置情報を設定することができるようになりました。

Google Chrome でのクロスドメイン iframe のテスト

Google Chrome 49 以降を使用してクロスドメイン iframe をテストする場合に、オプション OPT_XBROWSER_GOOGLECHROME_USER_DATA_DIR および OPT_XBROWSER_GOOGLECHROME_SECURE_ORIGINS を設定する必要がなくなりました。Silk Test は、Google Chrome を使用した iframe のテストを標準でサポートするようになりました。



注: これらのオプションは Silk Test から削除されたため、Google Chrome を使用してクロスドメイン iframe をテストする既存のスクリプトから、これらのオプションを設定するコードを削除してください。

使用技術の更新

このセクションでは、Silk Test 17.5 に対して行われた重要な使用技術の更新をリストします。

Microsoft Windows 10 Anniversary Update

Silk Test 17.5 を使用すると、すべての既存の機能テスト、回帰テスト、ローカライズ テストをそのまま活用できます。単に Microsoft Windows 10 Anniversary Update 上で実行するだけです。

さらに、Silk Test 17.5 では、Microsoft Edge 38.14393 (Microsoft Windows 10 Anniversary Update の新しいバージョンのブラウザー) のサポートも提供します。

Microsoft SQL Server のサポート

Silk Test Workbench は、Microsoft SQL Server 2016 をサポートするようになりました。

Mozilla Firefox の新しいバージョン

Silk Test の前のバージョンでテストされた Mozilla Firefox のバージョンに加えて、Silk Test は、Mozilla Firefox の次の新しいバージョンを使用した記録と再生に対してテストされました。

- Mozilla Firefox 47
- Mozilla Firefox 48
- Mozilla Firefox 49



注: このリストには、Silk Test 17.5 のリリースまでに Silk Test 17.5 でテストされた Mozilla Firefox の新しいバージョンが含まれます。Mozilla Firefox の新しいバージョンが、Silk Test 17.5 のリリースより後にリリースされた場合でも、Silk Test 17.5 は、この新しいバージョンをサポートします。

Google Chrome のサポート

Silk Test の前のバージョンでテストされた Google Chrome のバージョンに加えて、Silk Test の再生は、Google Chrome の次のバージョンでテストされました。

- Google Chrome 51
- Google Chrome 52
- Google Chrome 53
- Google Chrome 54



注: このリストには、Silk Test 17.5 のリリースまでに Silk Test 17.5 でテストされた Google Chrome のバージョンが含まれます。Google Chrome の新しいバージョンが、Silk Test 17.5 のリリースより後にリリースされた場合でも、Silk Test 17.5 は、この新しいバージョンをサポートしません。

Android のサポート

前のバージョンの Silk Test でテストされた Android のバージョンに加え、Silk Test は、次のオペレーティングシステムのモバイル Web アプリケーションとネイティブ モバイル アプリケーションをサポートするようになりました。

- Android 7.0

Eclipse のサポート

Silk4J は、Eclipse Neon (4.6) をサポートするようになりました。

Java SWT のサポート

Silk Test では、Java SWT 4.6 スタンドアロンおよび Rich Client Platform (RCP) アプリケーションがサポートされます。

既知の問題

使用している Silk Test クライアントに応じて、クライアントの既知の問題とその解決策に対応したリンクをクリックしてください。

Silk Test Workbench

[Silk Test Workbench の既知の問題](#)

Silk4J

[Silk4J の既知の問題](#)

Silk4NET

[Silk4NET の既知の問題](#)

Silk Test Classic

[Silk Test Classic の既知の問題](#)

解決済みの問題

以下の問題が解決されています。

問題番号	説明
RPI 621111	Silk Test 17.0 が Chrome for Android 51 で機能しない。
RPI 622921	Silk Test iOS サポートが iTunes 12.5.1.21 にアップグレードすると機能しなくなる。
RPI 1104759	Silk Test Workbench : オプションの入力パラメータをキーワードに渡さないと、再生時に間違ったパラメータが使用される。
RPI 1104787	Silk Test Classic : テスト計画を実行すると、重複したテストケースの結果が TrueLog に追加される。
RPI 1105093	Silk Test Workbench 16.5 Hotfix 3 で .NET スクリプトをビジュアルテストに挿入すると、動作を停止する場合がある。
RPI 1105236	Silk Test Workbench 17.0 で他のテストまたはフレームワークから同じテストを何回も再生すると、動作を停止する場合がある。
RPI 1105332	Silk Test Workbench が原因で COLLIS Test Manager が例外をスローする場合がある。
RPI 1105340	Silk Test Workbench 17.0 : デバッグ > カーソルから実行 がビジュアルテストで利用できない。
RPI 1105399	テスト対象アプリケーションを最大化すると矩形領域が誤って表示される場合がある。
RPI 1105444	Silk Test Classic 17.0 : ResExportOnClose の結果が、「Can't export results file」というエラーになる。
RPI 1105453	Silk Test Classic 17.0 : SYS_CompareBinary が Classic Agent に対して機能しない。
RPI 1105488	Silk4J : JComboBox クラスの setFocus メソッドを編集可能なコンボボックスで使用するとエラーが発生する。
RPI 1105637	プロジェクト ツリーに新しいファイルやフォルダーを追加すると、Silk Test Classic が動作を停止する場合がある。
RPI 1106151	WPFTreeView に対して Expand メソッドを呼び出すと Silk Test Workbench が ItemNotFoundException をスローする場合がある。
RPI 1106256	Android デバイスで記録した後にテスト ケースを再生するとエラーになる場合がある。
RPI 1106396	Silk4J : OPTGROUP を指定した DomListBox の記録時に、DomListBox に対して Select を呼び出すと空のリストが返される場合がある。
RPI 1106475	Silk Test Classic : JComboBox に対して Select を呼び出すとエラーになる場合がある。

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報


Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Silk Test のライセンス

このセクションでは、Silk Test のライセンス ポリシーの取得方法と、Silk Meter のインストール方法について説明します。Silk Meter をインストールするには、管理者権限を持っている必要があります。


 **注:** Silk Test には、Silk Meter バージョン 2008 以降と Silk Test ライセンス ポリシーが必要です。

Silk Meter のインストールは、ライセンス サーバー 1 つにつき 1 回です。複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの Silk Meter ライセンス サーバーが、複数の製品のためのライセンス ポリシーを処理することができます。

Silk Test ライセンス ポリシーを既にお受け取りの場合には、そのライセンス ポリシーをライセンス サーバー上へインストールしてください。ライセンス ポリシーをまだ受け取っていない場合には、ライセンス ポリシーを生成します。

ライセンス情報

評価版を使用しているのではない限り、Silk Test はライセンスを必要とします。

 **注:** Silk Test ライセンスは、Silk Test の特定のバージョンに固定されています。たとえば、Silk Test 17.5 には Silk Test 17.5 のライセンスが必要です。

ライセンス モデルは、使用しているクライアントとテストすることができるアプリケーションに基づきます。利用可能なライセンス モードに応じて、次のアプリケーションの種類がサポートされます。

ライセンス モード	アプリケーションの種類
モバイル ネイティブ	<ul style="list-style-type: none">モバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSネイティブ モバイル アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOS
フル	<ul style="list-style-type: none">Web アプリケーション (以下を含む)<ul style="list-style-type: none">Apache FlexJava アプレットモバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSApache FlexJava AWT/Swing (Oracle Forms を含む)Java SWT と Eclipse RCP.NET (Windows Forms および Windows Presentation Foundation (WPF) を含む)RumbaWindows API ベース

ライセンス モード	アプリケーションの種類
	 注: ライセンスをフル ライセンスにアップグレードする場合は、 www.microfocus.co.jp に移動します。
プレミアム	フル ライセンスでサポートされるすべてのアプリケーションの種類 + SAP アプリケーション  注: ライセンスをプレミアム ライセンスにアップグレードする場合は、 www.microfocus.co.jp に移動します。
モバイル ネイティブ アドオン	フル ライセンスとプレミアム ライセンスでサポートされるテクノロジーに加えて、モバイル ネイティブ アドオン ライセンスによって、Android と iOS 上でのネイティブ モバイル アプリケーション テストのサポートを提供します。

テストされたソフトウェア

このセクションでは、Silk Test17.5 がテストされたソフトウェアを一覧します。

オペレーティング システム


Silk Test17.5 は、次のオペレーティング システムでテストされました。


- Microsoft Windows Vista SP2
- Microsoft Windows Server 2008
- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows 7 SP1
- Microsoft Windows 8 (Windows ストア アプリ以外)
- Microsoft Windows 8.1 (Windows ストア アプリ以外)
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows 10 (ユニバーサル Windows プラットフォーム以外)

Web アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 17.5 は次のブラウザおよび Web テクノロジーに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Mozilla Firefox**	38 (ESR*)、39、40、41、42、43、44、45 (ESR*)、46、47.0.1、48***、49***
Google Chrome**	45、46、47、48、49、50、51、52、53、54
Chrome for Android	
Original Stock Android Browser (AOSP)	
iOS 上の Apple Safari	
Mac 上の Apple Safari	
Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用)	10.11.3、10.12
Internet Explorer	8、9、10、11
Microsoft Edge	RTM ビルド (10240)、Windows の 10 周年記念アップデート (38.14393)
Android	4.4、5、5.1、6.0、7.0
iOS	8.1、8.2、8.3、8.4、9.0、9.1、9.2、9.3
Xcode	Xcode 6、Xcode 7
Silverlight	3 (Silverlight Runtime 4)、4 (Silverlight Runtime 4 および Silverlight Runtime 5)

 **注:** Microsoft は、Silverlight 5.0 を 2021 年までサポートすることをコミットしましたが、Silverlight の今後のロードマップに関する具体的な情報は何もなされませんでした。我々はお客様に対する最高のサ

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
	ポートを維持するよう努力しますが、このプラットフォームに対する Microsoft から得られるサポートに限界がある可能性があります。
Apache Flex	<p>Silk Test 17.5 は、すべてのサポート対象ブラウザを使用した Apache Flex バージョン 3.5 から Apache Flex バージョン 4.14.1 まで、および Adobe AIR 2.0 以降 (Apache Flex 4.x でビルド) を使用してテストされました。</p> <p> 注: Silk Test は、Apache Flex を含めて、Google Chrome で実行する Web アプリケーションの子ドメイン テクノロジーのテストをサポートしていません。</p> <p>Silk Test は Adobe Flash Player 10 以降をサポートしています。</p>
Java アプレット	Silk Test は、Internet Explorer および Mozilla Firefox 40 以前のバージョンの Mozilla Firefox に対してアプレットをサポートします。
HTML5	
Oracle Forms	10g および 11g (Internet Explorer 用)

* 延長サポート版 (Extended Support Release)。

** このリストには、Silk Test 17.5 のリリースまでに Silk Test 17.5 でテストされたブラウザのバージョンが含まれます。基本的に、Silk Test 17.5 は、これらのブラウザの新しいバージョンが利用可能になった時点でサポート可能になります。

*** Mozilla Firefox の以前のバージョンと異なり、Mozilla Firefox 48 以降のバージョンには、いくつかの制限事項があります。制限事項についての詳細は、Silk Test クライアントのドキュメントを参照してください。

ネイティブ モバイル アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 17.5 は次のモバイル オペレーティング システムに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用)	10.11.3、10.12
Android	4.4、5、5.1、6.0
iOS	8.1、8.2、8.3、8.4、9.0、9.1、9.2、9.3

デスクトップ アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 17.5 は次のテクノロジーの 1 つで開発されたデスクトップ アプリケーションに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Java AWT/Swing (Java Foundation Classes を含む)	Java 1.6、Java 1.7、Java 1.8
Java SWT	<p>Silk Test 17.5 は Java SWT バージョン 3.2 以降に対してテストされました。</p> <p>Silk Test では、スタンドアロンおよび Rich Client Platform (RCP) アプリケーションがサポートされます。ブラウザ上でアプレットとして実行される SWT スタンドアロン アプリケーションは、サポートされません。</p>


テクノロジーの種類	テストしたバージョン
SAP*	SAPGUI クライアント 7.10、SAPGUI クライアント 7.20、SAPGUI クライアント 7.30、SAPGUI クライアント 7.40
Rumba	8.1、8.2、8.3、9.0、9.1、9.2、9.3、9.4
Visual COBOL	
Win 32	任意
WinForms	.NET 3.0、3.5、3.5 SP1、4.0、4.5、4.6
WPF	.NET 3.5 SP1、4.0、4.5、4.6

* SAP アプリケーションのテスト時の問題を避けるため、Micro Focus では最新のパッチセットをインストールすることを推奨します。


Silk Test Workbench

Silk Test 17.5 は Silk Test Workbench 資産の格納用に次のデータベースに対してテストされました。

- Microsoft SQL Server 2008 (SP2) + Express
- Microsoft SQL Server 2012
- Microsoft SQL Server 2012 SP1
- Microsoft SQL Server 2014
- Microsoft SQL Server 2016
- Oracle 11.1

 **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。

- Oracle 11.2

 **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。

- Oracle 12.1。Silk Test Workbench は、AL32UTF8 文字エンコードの Oracle 12.1 データベースをサポートします。
- Microsoft Access 2000 (シングルユーザー データベースとして)

 **注:** Micro Focus は、Microsoft SQL Server を使用することを推奨します。

Silk4J


Eclipse 3.7.2 以降では、32 ビットおよび 64 ビットの両方で Silk4J を統合できます。バージョン 4.6 は Silk Test に付属しています。

Silk4NET

Silk4NET は Microsoft Visual Studio の次のエディションと統合できます。

バージョン	エディション
Visual Studio 2010	<ul style="list-style-type: none"> • Professional • Ultimate
Visual Studio 2012	<ul style="list-style-type: none"> • Professional • Ultimate

バージョン	エディション
Visual Studio 2013	<ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Premium • Ultimate
Visual Studio 2015	<ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Enterprise


 **注:** Silk4NET は、Visual Studio 2010 ではキーワード駆動テストをサポートしません。

Silk Test Classic

Silk Test Classic のデータ ドリブン ワークフローは、以下に対してテストされました。

- テキスト ファイルおよびカンマ区切り値ファイル (*.txt ファイルおよび *.csv ファイル)
- MS Excel
- MS Access
- MS SQL Server
- Oracle (部分的なサポート)
- SyBase SQL Anywhere

Silk Test Classic は、ODBC を使用して上記のデータベースにアクセスするため、有効な ODBC ドライバを持つこれらのデータベースのバージョンに対してテストされました。

 **注:** Silk Test Classic の **Select Data Source** ダイアログ ボックスで、Silk DDA Excel または Segue DDA Excel のいずれかのデータ ソースを選択できます。新しいデータドリブン テストケースの場合は、Silk DDA Excel データ ソースを選択します。Segue DDA Excel データ ソースは後方互換性のために選択します。これにより、Segue DDA Excel を参照する既存の .g.t ファイルが引き続き機能します。